

令和3年度 安芸高田市の「仕事目標」

令和3年度に取り組んだ「仕事目標」について、目標達成状況（成果）を次のとおり公表します。

総務部

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
危機管理課	危機管理マニュアルの整備	<ul style="list-style-type: none"> ■避難所運営の個別マニュアルを作成する。 ■受援計画を踏まえた災害対応図上訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■避難所運営の個別マニュアルは、第1回の検討会を開催したが、その後、令和3年8月災害により、地元組織から継続実施できないとの報告を受け、第1回検討会をもって事業終了となった。 ■受援計画を踏まえた災害対応訓練は、事前説明会までは実施できたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、訓練自体は実施できなかった。令和4年度に改めて実施する。
財産管理課	公共施設等総合管理計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ■総務省の要請による公共施設等総合管理計画について、個別計画も併せ見直しを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■公共施設等総合管理計画の見直しは、令和3年8月災害と新型コロナウイルス感染症の影響により、事務が遅滞したため年度内に完了しなかった。 ■市有施設の存続方針の変更や維持費の集計等を行い、令和4年7月の完了を目指す。
総務課	コンプライアンス体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ■コンプライアンスについて組織的に取り組む体制を構築するため、条例を施行する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■透明性を確保したコンプライアンス体制の構築のため、「安芸高田市コンプライアンス条例(案)」を作成した。令和3年12月に議会へ上程したが、審議の結果、否決となった。

企画振興部

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
政策企画課	施設の指定管理料の適正化	<ul style="list-style-type: none"> ■市の施設について改修の要否、運営方法の見直し等を検討する。 ■指定管理者になっている第三セクター等事業者の運営状況を精査し、採算性の改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ■総務省と地方公共団体金融機構が実施した経営・財務マネジメント強化事業を利用して、観光関係施設を中心に、現状の経営見直しポイントや施設改修の規模等のアドバイスを受けた。
	都市マスタープランの策定	<ul style="list-style-type: none"> ■市全域の都市構想を再定義し、市中心部と周辺地域との都市機能の連携のあり方を示す。 ■支所機能のあり方について検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■人口減少が続く中であっても、商店や病院等の生活を支える機能を各地域拠点でも維持できるように集約し、その機能をどこからでも利用できるようにつなぐ「コンパクト＋ネットワーク型」の都市構造を目指すことで、都市計画マスタープランの全体構想を作成した。
地方創生推進課	高校と地域の連携強化	<ul style="list-style-type: none"> ■「高校と地域の連携強化委員会」を設置し、それぞれの高校の特徴を生かした魅力づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ■連携の仕組みや事業の方向性を定めるため、有識者、高校、地域の関係者で組織する「高校と地域の連携強化戦略会議」を設置した。 ■高校と地域住民のニーズをつなぎ、向原高校で住民が講師となり、ガーデニングをテーマに講座を開始した。 ■吉田高校と向原高校において、「あきたかた Meet-up」を開催し、高校生と市長が意見交換を実施した。

市民部

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
人権多文化共生推進課	パートナーシップ制度の導入	<ul style="list-style-type: none"> ■他自治体の情報収集に努め、要項等を策定し、早期にパートナーシップ※¹制度を導入する。 ■セミナー等を開催し、市民の理解を促進する。 ■制度導入後は、利用できるサービスの内容拡充としてファミリーシップ※²制度の導入を検討する。 <p>※¹ 一方または双方が性的マイノリティである 2 人が愛し合い、お互いを人生のパートナーとし、日常生活において相互に協力し合うことを約束した関係。</p> <p>※² パートナーのほか、家族として暮らしている子ども（未成年）を含む家族の関係。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■令和3年10月1日からパートナーシップ制度の運用を開始した。 ■広島市・三原市・廿日市市・府中町と相互利用の協定を締結した。
環境生活課	ごみの減量化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ■リユース市を定着させる。 ■資源化補助金の参加団体を増やし、リサイクルボックスを設置する。 ■環境学習を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■リユース市の開催に向けて、出品のための商品確保を行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントを開催できなかった。 ■資源化補助金団体が、新規に2団体増えた。リサイクルボックスを5か所増設した。 ■環境学習を5回実施した。
	環境保全の指導	<ul style="list-style-type: none"> ■臭気指数規制の規制範囲を拡大する。 ■特定施設周辺の環境保全に取り組む。 ■河川水質検査地点を見直す。 	<ul style="list-style-type: none"> ■令和3年8月災害により全体計画が遅滞し、環境審議会への諮問等が令和4年度となり、臭気指数規制範囲の全市への拡大も令和4年度になった。 ■特定施設周辺の臭気と水質を毎月簡易測定し、観察することで、改善指導等が適時にできた。 ■河川水質検査地点を3か所増やし、全19か所の水質検査を実施した。

福祉保健部

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
健康長寿課	新型コロナウイルスワクチン接種	<ul style="list-style-type: none"> ■市医師会の協力を得て、集団接種と個別接種でワクチン接種を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■医師会等の協力を得て、12歳以上の希望者に1回目・2回目のワクチン接種を令和3年7月から実施した。 ■18歳以上の希望者に3回目接種を令和4年3月から開始した。 ■吉田総合病院の協力を得て、5～11歳の希望者に接種を令和4年3月から開始した。
	ネウボラあきたかたの推進	<ul style="list-style-type: none"> ■ネウボラあきたかた*を市民に周知し、ハイリスク妊婦の全数を把握し、ハイリスク妊婦全ての支援を行う。 ■子育てに関する相談場所を増やし、支援体制を拡充する。 <p>※妊娠期から18歳までの子どもや保護者の方に、切れ目のない相談支援を行い、子育てや育児不安の軽減を図る取り組み。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■広報あきたかた6月号をはじめ計6回、ネウボラあきたかたの事業紹介を行い、周知に努めた。 ■ハイリスク妊婦の全数を把握し、個別に助産師や保健師が支援を実施した。 ■各地域子育て支援センターの園庭開放時に、保健師や栄養士が出向き、育児相談や栄養相談を実施した（20回実施/参加者65人）。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により25回中止した。
子育て支援課	保育所の規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ■八千代町の私立保育園の統合に向けて、運営法人と事業連携し、令和4年4月の開園を目指す。 ■吉田保育所、みつや保育所、吉田幼稚園の統合のために候補地を選定し、土地の鑑定評価を実施する。 ■美土里町の旧ひまわり保育所の利活用の方針を決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■八千代町の私立保育園2園の統合が完了し、令和4年4月にやちよ保育園が開園した。 ■吉田保育所、みつや保育所、吉田幼稚園の統合のための候補地選定は、令和3年8月災害の影響を受け、令和4年度に延期した。 ■美土里町の旧ひまわり保育所を普通財産に変更し、民間への払い下げ等が可能となった。

産業振興部

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
商工観光課	サテライトオフィス等の誘致	■企業とのマッチング、お試しオフィス、ワーケーション等に取り組み、サテライトオフィスの誘致につなげる。	■企業とのマッチングを 15 件、お試しオフィスを 4 件、ワーケーションを 3 件実施し、3 件のサテライトオフィスを誘致した。
地域営農課	有害鳥獣対策	■イノシシ対策モデル地区を選定し、対策の普及を図る。	■モデル地区の取り組みを通して、被害抑制に係る基礎技術（踏み込んだ技術指導・野生鳥獣の習性の把握・捕獲技術）を習得した。 (モデル集落内捕獲累計…イノシシ 9 頭 / シカ 7 頭)
	担い手の育成支援 (スマート農業技術実証調査)	■水稻担い手生産者の経営改善に向けたスマート農業技術実証調査を行うことで、省力化、収穫量の向上、農家所得向上を目指す。	■ドローン葉色診断システムについて、技術実証を行ったが、改善の余地がある技術と判断した。 ■ドローンによる追肥は、省力化と労務改善が見られ、防除用ドローンの有効活用となる。 ■レーザーレベラーによるほ場の均平化を行った。令和 4 年度は、収穫量の調査を行う。

建設部

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
上下水道課	安芸高田清流園の資源化設備の休止	■安芸高田清流園（汚泥再生処理センター）の資源化設備を休止し維持管理コストの削減を図る。	■令和4年3月で資源化設備を休止したため、令和4年度当初予算において、約4,200万円削減することができた。
住宅政策課	空き家の適正管理	■危険な空き家の適正管理を推奨し、前年度（13件）以上の解体件数を目指す。	■危険な空き家解体件数 14件（達成率108%）

消防本部・消防署

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
警防課	土砂災害対応力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ■土砂災害に対応するための資機材と訓練場を整備する。 ■市内の建設業団体および消防団と連携し、土砂災害を想定した埋没者救出訓練を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■掘削溝崩落救助資機材（レスキューサポート）一式を整備した。 ■根切りチェンソー1台を整備した。 ■土砂災害対応訓練場を整備した。 ■新型コロナウイルス感染症の影響により、埋没者救出訓練の延期を決定した。令和4年度の出水期までに調整し実施する。

教育委員会

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
教育総務課	中学校の規模適正化	<ul style="list-style-type: none"> ■中学校の適正な規模について総合的に検討を進め、基本的方向性を示す。 	<ul style="list-style-type: none"> ■生徒数や学級数の将来予測、部活動実態調査等を行い、中学校統合に向けた検討資料をまとめた。 ■総合教育会議で現状確認と精査を行い、意見調整を図った。
生涯学習課	新しい市立図書館の創造	<ul style="list-style-type: none"> ■財政規模、人口規模、時代の流れに応じた図書館を創造するため、「新しい市立図書館の在り方」を取りまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■財政規模や時代の流れに応じた図書館の在り方について、方針「今後の市立図書館について」を取りまとめた。 ■上記方針に基づき、関係の条例等を改正するとともに、令和4年度当初予算に所要の経費を計上した。
	毛利元就没後450年・入城500年記念の活用	<ul style="list-style-type: none"> ■没後450年(令和3年)、入城500年(令和5年)に関連した事業を実施する。 ■史跡毛利氏城跡保存活用計画に基づき保存・活用・整備を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ■歴史民俗博物館の事業として企画展1回、公開講座4回を開催した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により公開講座を2回中止した。 ■関係団体と連携し講演会や史跡巡りツアー等を開催した。 ■令和4年度当初予算に、史跡郡山城跡内の登山道修復に要する経費を計上した。

議会事務局

担当部署名	事務事業名	事業概要・目標	目標達成状況（成果）
議会事務局	会議録作成の迅速化 （議会運営）	■本会議の会議録作成にかかる工程の見直しと徹底した進捗管理を行い、会議録作成の期間を短縮する。	■会議録の作成期間を前年度から大幅に短縮した。 （令和3年度…2か月 / 令和2年度…4か月）